

フォトニュース

みんなでまちをまもろう！



▲10月20日、松尾台小学校で合同防災訓練を実施しました。

初期消火・応急手当・煙体験などが実施され、参加者約900人は、実際に消火器を使って火を消したり土のうを作ったりと、いざという時のための訓練を行いました。

11月7日は猪名川町読書の日



読書週間中の11月7日を今年から「猪名川町読書の日」としています。

町内すべての幼稚園、小・中学校で、朝読書をはじめ絵本の読み聞かせや紙芝居、図書クイズラリーなど楽しい催しが行われ、子ども達が本に親しみました。

10月19・20日、杉生地区の八坂神社で、秋まつりの恒例行事となっている子ども歌舞伎「練り込み」が行われました。

練り込みは、江戸時代から始まった農村歌舞伎の流れをくむもので、杉生・西畑地区の4歳から15歳の子ども達が「忠臣蔵」などそれぞれの配役の衣装に身を包み、化粧をして地区内を練り歩きました。

歌舞伎役者の衣装で熱演



ふれあいの輪 地域の和が広がる いながわまつり

▲ 11月3日、「第40回いながわまつり」が総合公園・文化体育館・生涯学習センターを会場に開催され、町内外から約45,000人が参加する盛大な催しとなりました。

今回は、いながわまつりが第40回目を迎えたことを記念し、プロのサクソフォン奏者で町内在住の野島玲菜さんによる「サクソフォン演奏」が行われ、参加者は秋空のもと響き渡る音色に酔いしれていました。



秋晴れの10月28日、総合公園・文化体育館で「動物愛護フェア」が開催されました。会場では、ふれあい動物園、しつけ教室、犬や猫の里親探し、長寿犬・長寿猫・絵画の表彰が行われました。晴天の中、大勢の人が、動物とふれあひながら楽しい一日を過ごしました。

大きなイモがごろごろ出てくるよ



▲10月17日、猪名川保育園の3・4・5歳児の園児77人が、差組地区でイモほりを楽しみました。

このイモほりは町学童農園設置事業の一つで、子ども達は苗を植え、収穫を楽しみます。

園児達は、イモほりが始まると畑のあちこちで「大きい！」「たくさん出てくる！」と大はしゃぎしていました。

動物とのふれあいを体験！



ご近所さんとさわやかな汗を流す



スポーツの秋を迎え、町内各小学校区では9月から11月上旬にかけて住民運動会が各地で行われました。各小学校区とも参加者は多く、大人と子どもがペアになり、カレーの具材をネットに乗せて運ぶ「今夜のおかずは？」など、趣向を凝らした種目もあり、場内には参加者のにぎやかな声が響きわたっていました。

雲覚寺と阿弥陀寺

いながわ 歴史ウォーク ⑤⑥

また、少しつづが丘寄りにある阿弥陀寺では、明治から大正時代に中央政界で活躍した下岡忠治氏が眠っています。明治3（1870）年広根村に生まれた彼は、東京帝国大学を卒業、明治20年の第1回高等

広根の雲覚寺は、白金とつづが丘の間、銀山道に程近いところにある曹洞宗の寺院です。享保5（1720）年、明仙和尚が開いた庵を始めたとし、安永年間（1772～1780）に素盞鳴神社の宮寺として現在に移転、天保5（1834）年には池田の大広寺住職を開山として現在の寺院となりました。

本尊は十一面観音です。



▲広根の雲覚寺

文官試験をトップで合格し、内務省に入省、26歳で秋田県知事に就任、枢密院書記長や内務次官などを務め、大正13（1924）年に朝鮮総督府政務総監となり、翌14年11月に永眠しました。三峰と号した彼は、富田一族とも親しく、伝記には富田儀作氏の弔辞も寄せられています。